

～造り手net～ 16. 11. 28 第35回

造り手netの目的・・・

- ①情報が混乱する現在の住宅建設事情において専門家の技術、知識の向上、最新情報の交換などを目的とし進めていきます。
- ②最前線で活動する専門家が最も必要とする内容を主に取り上げていき個々の技術力向上を目指し実りあるものとしていきます。
- ③一方的に伝えるような勉強会ではなく参加者全員が意見を出し合い知識を得る様に進めていきます。

造り手net第35回目は、「今更でも遅くない壁量計算&なぜ要るの?ホールダウン金物」です。今回は講師役として山中が務めさせていただきます。単に壁量計算ですが意外と奥が深いものです。私自身は実務で構造計算自体も普通に扱う立場ですのである程度の考慮をして簡易法の扱いで壁量計算を行っています。皆様におかれましてはいかがでしょうか?住まい手さんに「震度いくつまで大丈夫なの?」とか質問されていませんか?何となくの知識で対応していませんか?ちょっと掘り下げてみようというのが今回の試みです。壁量計算と構造計算の違いやN値計算時の条文にない前提条件などをお話しします。阪神淡路大震災後に大幅な法改正があり現行基準はH12を境に大きく変わっています。法改正前の建物は新耐震仕様であるものの大地震には耐えられない基準のもと建設されています。そして熊本地震で法改正後初の地震被害を目の当たりにする年となりました。各条文には前提条件がありそのルールを守れていない場合は、法が求める耐力が不足している場合が多いです。この機会に自分で行っている木造住宅の耐震性を見つめ直してみましょ。皆様のご参加をお待ちしております。

☆今回のお部屋はゆとりがありますが資料を用意する都合がございますのでお申込みをしていただきますようお願いいたします。

もちろん今回も 懇親会はやります のでそちらもぜひご参加ください。

第35回目・・・今更でも遅くない壁量計算&なぜ要るの?ホールダウン金物【進行役、講師役：山中】
11月28日(月) 18:30 神奈川県県民サポートセンター 604号室(36名定員)

第36回目・・・未定【進行役：未定 講師役：未定】

3月13日(月) 18:30 神奈川県県民サポートセンター 604号室(36名定員)

資料の用意の都合がありますので下記までFAX又はメールにて申し込みをお願い致します

氏名(勤務先)

連絡先電話

FAX

メールアドレス

※満席となることもありますので早めのお申し込みをお願いします

※会場費+資料代として300円のご協力お願い致します。

新建築家技術者集団 かながわ支部 主催

企画担当：株式会社 悟工房 山中信悟

TEL/FAX0467-43-3846

satoru-k.eshin_go@d1.dion.ne.jp